当くを当くを当くを当くを当くを当くを当くを当くを当くを

横浜市立上矢部小学校 学校だより

令和5年4月28日

やまゆり



学校教育目標 HP アドレス 大地に根をはり 共に伸びよう 天までとどけ

www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamiyabe/

☆欠席連絡は、マチコミメール (朝 8:00 まで) か連絡帳、それ以降は電話でお願いします ☆朝学校に着くのは、8:10~8:20 までの間です ☆登下校は決められた通学路以外使いません ☆帰宅後の外出は5時までです ☆放課後の学校への電話連絡は 18時までにお願いします

誰かのために行動すること・・・成長につながります!

校 長 鈴木 則男

新緑がまぶしい季節となりました。今年の4月は気温の変動が大きく体調の管理が難しい月となりましたが、新学期がはじまり新しい出会いから1ヶ月、教室や友達にも慣れ始め、子ども達は新たな気持ちで学校生活に臨んでいます。

4月穏やかな気候の中、 | 年生を迎える会がありました。この会は昨年度から委員会児童を中心に子ども達が計画し実践したものです。 6年生と一緒に手をつないで入場した | 年生に、各学年の代表児童があたたかいメッセージを送り、学校紹介のクイズなどの出し物がありました。上矢部小の子ども達らしい笑顔が似合う会となりました。

また、23日の日曜日には阿久和川美化活動がありました。地域の上矢部水辺愛護の会が中心となり、子ども達、保護者、PTA、近隣施設、教職員等が参加し、川沿いの美化活動を通して多くの人とのふれあいがありました。

このように誰かのために、考えて行動する。 この一連の活動は、必ず社会に役立つ子ども達 の成長につながります。大人の社会においては、 仕事として必要な人やものに対する行為が対価 となり社会を支えています。





1年生を迎える会や阿久和川美化活動で見られた、誰かのため、何かのために考えて行動すること・・・その価値ある思考と行動を今後の学習活動と子ども達の健やかな成長につなげていきたい、その思いを改めて感じました。

この4月、5月は学校・学級生活を送る上での大切な土台づくりです。学習用具の使い方や授業中のルールなどの基礎・基本を身に付ける時期です。子ども達同士のかかわりと笑顔を大切に落ち着いた環境で学習ができるように教職員一同、丁寧に指導してまいります。

引き続き本校教育活動へのご支援とご協力をお願いいたします。

○教育委員会の通知に基づき、「質の高い学び」と「持続可能な学校」への取組を進めます。

- ・児童に身に付けさせたい資質・能力を明確にし、教育課程の編成・実施では限られた時間の中で質の高い教育活動が必要とも明記されています。基本的な時程は変更しませんが、コロナ禍が続き教職員の研修等が変更・中止となる状況があったため、午後の時程を変更、6校時をカットするなど研修や教材研究に向かう時間の確保を行う場合もあります。また、教職員の働き方についても健康に留意するように努めていきます。ご理解いただきますようお願い申し上げます。
- ・GW 明け、新型コロナウィルス感染症の位置づけが5類感染症へと変更が予定されていますが、学校として基本的な対策は引き続き行います。マスク着用については、個の判断を尊重しながら熱中症への対策を講じていきます。給食指導についても、衛生面に配慮し、しっかり食べることを重視し現在の指導を継続していきます。